20TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
8 MAR. 2026 TOKYO / JAPAN
東日本大震災復興支援
第１３回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
２０２５年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦

第２０回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ NO7-1

コース上の要注意箇所について （１）

2026.3.4

・これまで同コースで行われた過去の大会で落車が発生した実績がある箇所等、注意を要すると思われる場所について注意喚起いたします。
・この注意喚起に載っていないところは注意の必要がない、ということではありません。レース前のオープンライドの試走機会に自らコースを注意深く確認してください。
・ここに記載されていないが、注意を要する場所として選手全員に情報共有が望ましいと思われることがある場合は、日本学生自転車競技連盟事務局までおしらせください。
より安全性の高い大会運営にご協力をお願いいたします。

記

地点１　最初の右コーナー
集団後方でコーナー外側に位置すると集団が外に膨れた場合に
逃げ場を失い外側フェンスにあたる可能性がある

地点３　往路　横断歩道あり
横断歩道は地上立哨員によりコントロールされているが、
万が一の歩行者飛び出しに注意し前方注意を怠らないように
特に集団からきれて追い上げ中などは要注意

地点４　U ターン
U ターン後の立ち上がり、集団後方でコーナー外側に位置すると
集団が外に膨れた場合に逃げ場を失い外側縁石にあたる可能性がある

地点３　復路　緩い左コーナー
ハイスピードでも通過可能なコーナーではあるが、ペダルを回し
続けると左ペダルが地面に接触して落車するおそれがある

地点５　一部工事中・路面鉄板敷きあり
工事はほぼ完了しているが、路面が一部鉄板になっているところや
路面が荒れている箇所があり注意。

地点６　右折コーナー・SF 手前の直線
右折コーナー後の直線の最初に鉄柵の支柱の土台の凹凸があり注意。
SF 手前の直線はスプリント中の落車が心配されるところ
従来、この部分は日本で最初のアスファルト舗装が残された土木遺産であったが、
インターロッキング舗装になった。凸凹があり下地の砂が浮き出てくることも
あって、通常のアスファルト舗装とブレーキ時の制動特性やハンドリング特性が
異なるので要注意

その他
低体温に備えて充分に考慮された服装、落車時のケガ軽減や手指の寒さ対策としてグローブの着用　を推奨します。

以上

第２０回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ NO7-2

コース上の要注意箇所について （２）

地点1_最初の右コーナー

地点3_往路 横断歩道

地点3_復路 緩い左コーナー

地点4_Uターン

地点5_路面の凸凹

地点5_工事中・路面鉄板敷き

注）3/4現在、工事により幅員の狭くなっている箇所はありません。
但し一部路面の凹凸箇所、鉄板敷の箇所がありますので注意して走行して下さい。

地点6 柵の支柱土台の凸凹

地点6 SF手前の直線

注）試合時には柵は取り払われます。